

所属 総合文化	職名 准教授	氏名 林 範彦	大学院における研究指導担当資格の有無 (有・無)															
I 教育活動 <table border="1"> <thead> <tr> <th>教育実践上の主な業績</th> <th>年月日</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む) <p>ビデオ教材による理解促進 問題演習 パワーポイントによる理解促進</p> </td> <td> 平成 19 年 4 月 ～ 平成 19 年 4 月 ～ 平成 19 年 4 月 ～ </td> <td> 市販されているもの他、テレビ番組で理解促進に役立つものは積極的に視聴させている 言語学の授業ではできるだけ具体的データに関して受講者自らの手で解決できる能力を高めるため、問題演習を適宜織り交ぜている アジア文化に関係するものは教員自らが撮影した写真や動画なども交えて視覚的に理解させるよう努めている </td> </tr> <tr> <td> 2 作成した教科書、教材、参考書 <p>自作ハンドアウトを毎回作成 文化関連の内容の場合はできるだけ図版を選択してハンド アウト内に組み込む</p> </td> <td> 平成 19 年 4 月 ～ </td> <td> 毎回の授業の流れを適確につかめるようにポイントをまとめた資料を配付。受講生が自分で内容を整理し、メモをとれるよう適宜重要箇所に空白を入れている。 アジアの文化現象については視覚的理解を深めるため、社会構造の図表やデータ表、ならびに写真などをハンドアウト内に組み込んでいる。 </td> </tr> <tr> <td> 3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 <p>特に無し</p> </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 4 その他教育活動上特記すべき事項 <p>特に無し</p> </td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				教育実践上の主な業績	年月日	概要	1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む) <p>ビデオ教材による理解促進 問題演習 パワーポイントによる理解促進</p>	平成 19 年 4 月 ～ 平成 19 年 4 月 ～ 平成 19 年 4 月 ～	市販されているもの他、テレビ番組で理解促進に役立つものは積極的に視聴させている 言語学の授業ではできるだけ具体的データに関して受講者自らの手で解決できる能力を高めるため、問題演習を適宜織り交ぜている アジア文化に関係するものは教員自らが撮影した写真や動画なども交えて視覚的に理解させるよう努めている	2 作成した教科書、教材、参考書 <p>自作ハンドアウトを毎回作成 文化関連の内容の場合はできるだけ図版を選択してハンド アウト内に組み込む</p>	平成 19 年 4 月 ～	毎回の授業の流れを適確につかめるようにポイントをまとめた資料を配付。受講生が自分で内容を整理し、メモをとれるよう適宜重要箇所に空白を入れている。 アジアの文化現象については視覚的理解を深めるため、社会構造の図表やデータ表、ならびに写真などをハンドアウト内に組み込んでいる。	3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 <p>特に無し</p>			4 その他教育活動上特記すべき事項 <p>特に無し</p>		
教育実践上の主な業績	年月日	概要																
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む) <p>ビデオ教材による理解促進 問題演習 パワーポイントによる理解促進</p>	平成 19 年 4 月 ～ 平成 19 年 4 月 ～ 平成 19 年 4 月 ～	市販されているもの他、テレビ番組で理解促進に役立つものは積極的に視聴させている 言語学の授業ではできるだけ具体的データに関して受講者自らの手で解決できる能力を高めるため、問題演習を適宜織り交ぜている アジア文化に関係するものは教員自らが撮影した写真や動画なども交えて視覚的に理解させるよう努めている																
2 作成した教科書、教材、参考書 <p>自作ハンドアウトを毎回作成 文化関連の内容の場合はできるだけ図版を選択してハンド アウト内に組み込む</p>	平成 19 年 4 月 ～	毎回の授業の流れを適確につかめるようにポイントをまとめた資料を配付。受講生が自分で内容を整理し、メモをとれるよう適宜重要箇所に空白を入れている。 アジアの文化現象については視覚的理解を深めるため、社会構造の図表やデータ表、ならびに写真などをハンドアウト内に組み込んでいる。																
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 <p>特に無し</p>																		
4 その他教育活動上特記すべき事項 <p>特に無し</p>																		
II 研究活動 <table border="1"> <thead> <tr> <th>著書・論文等の 名 称</th> <th>単著・共 著の別</th> <th>発行または発表の年月 (西暦でも可)</th> <th>発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称</th> <th>編者・著者名 (共著の場合のみ記入)</th> <th>該当頁数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>論文</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				著書・論文等の 名 称	単著・共 著の別	発行または発表の年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数	論文								
著書・論文等の 名 称	単著・共 著の別	発行または発表の年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数													
論文																		



「基诺语补远话音系简介」	单著	平成 25 年 3 月	『太田斎・古屋昭弘両教授還暦記念中国語学論集』	太田斎・古屋昭弘両教授還暦記念中国語学論集刊行会	383-393
Existential Verbs in Youle Jino	单著	平成 25 年 3 月	『神戸外大論叢』第 63 卷第 2 号		141-161
A Sketch of Buyuan Jino Tones and Their Development.	单著	平成 25 年 3 月	『アジア言語論叢』Vol.9		19-36
「チノ語悠楽方言の文の種類」	单著	平成 25 年 3 月	『チベット=ビルマ系言語の文法現象 2: 述語と発話行為のタイプからみた文の下位分類』	澤田英夫	283—319
Youle Jino Adjectives and Their Semantic Mapping.	单著	平成 26 年 3 月	『神戸外大論叢』第 64 卷第 3 号		9—22
「ロロ・ホ語音論の予備的研究」	单著	平成 27 年 3 月	『地球研言語記述論集 7』	千田俊太郎ほか	171-205
Origin of Jino Fricatives.	单著	平成 28 年 1 月	<i>Bulletin of Chinese Linguistics. Vol.8.</i>		61—77
「チノ語悠楽方言の名詞句構造とその周辺」	单著	平成 28 年 3 月	『シナ=チベット系諸言語の文法現象 1 名詞句の構造』	池田巧	73-94
A Phonological Sketch of Akha Buli --- A Lolo-Burmese Language of Muang Sing, Laos---	单著	平成 29 年 3 月	『アジア言語論叢 10』	太田斎	67-98
Phonological Sketch of the Sida Language of Luang Namtha, Laos	共著 [第 2 著者]	平成 29 年 3 月	Journal of the Southeast Asian Linguistic Society Vol. 10.1		1-15
口頭発表					
Motion Verbs in Youle Jino ---'come' and 'go'---	单独	平成 24 年 5 月	The 22nd Annual Conference of Southeast Asian Linguistics Society	Agay, France	
「チノ語補遠方言の介音の推移とその周辺」	单独	平成 24 年 6 月	日本言語学会第 144 回大会	東京外国語大学	

关于云南和其他东南亚地区少数民族语言情况与研究动态	单独	平成 24 年 9 月	講演	雲南民族博物館	
A Preliminary Sketch on Buyuan Jino Relational Morphosyntax	单独	平成 24 年 10 月	The 45th International Conference on Sino-Tibetan Languages and Linguistics	Nanyang Technological University	
Typological and Diachronic Position of Jino.	单独	平成 24 年 10 月	講演	University of Hongkong	
A Phonological Sketch on Gelanghe Akha (Hani) --- A Preliminary Report ---	单独	平成 24 年 11 月	The 6th International Conference on Yi-Burmese Languages and Linguistics	西南民族大学、中国成都	
Loanwords in Youle Jino.	单独	平成 25 年 5 月	the 23 rd Annual Conference of Southeast Asian Linguistics Society	Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand	
「チノ語悠楽方言の名詞句構造」	单独	平成 25 年 7 月	第 1 回 TB+研究会議	京都大学人文科学研究所	
Origins of Jino Fricatives.	单独	平成 25 年 8 月	LFK Society Young Scholars Symposium	University of Washington, Seattle, USA	
A Preliminary Sketch on Gelanghe Akha Relational Morphosyntax.	单独	平成 25 年 9 月	The 19 th Himalayan Languages Symposium	Australian National University	
「チベット・ビルマ諸語の音韻の諸問題」	单独	平成 26 年 1 月	第 1 回 TB+OC 研究集会	立教大学	
A Sketch of Noun Phrase Structure in Buyuan Jino.	单独	平成 26 年 1 月	The 47th International Conference on Sino-Tibetan Languages and Linguistics	Yunnan Normal University, China	
Two Akeu Dialects in Myanmar and China	单独	平成 27 年 5 月	The 25 th Annual Conference of Southeast Asian Linguistics	Payap University, Chiang Mai, Thailand	

Society					
「アカ系諸語(Akoid)の言語特徴とその諸問題---下位分類をめぐつて---」	単独	平成 27 年 7 月	チベット=ビルマ言語学研究会第 36 回会合	京都大学文学部	
〈彝缅语的跨境比较〉	単独	平成 27 年 10 月	藏缅语・侗台语研讨会	UNITY	
「フィールド調査から言語の変容をとらえる」	単独	平成 28 年 7 月	京都大学言語学懇話会第 101 回例会	京都大学文学部	
Two Lolo Pho Dialects in Laos and China.	単独	平成 28 年 11 月	the 49th International Conference on Sino-Tibetan Languages and Linguistics	Jinan University, China	
第 49 回国際漢藏語学会報告	共同	平成 28 年 12 月	チベット=ビルマ言語学研究会第 40 回会合	神戸研究学園都市 UNITY	
「パーカーと西田龍雄—日本語の起源をチベット・ビルマ諸語に求めた 2 人の言語学者—」	単独	平成 29 年 1 月	国際日本文化研究センター共同研究会「日本語の起源はどうのように論じられてきたか—日本言語学史の光と影—」第 5 回研究会	国際日本文化研究センター	
III 学会等および社会における主な活動					
平成 22 年 4 月～平成 26 年 12 月	○○学会理事				
平成 15 年 12 月～現在	チベット=ビルマ言語学研究会 世話人				
平成 25 年 11 月	日本言語学会第 147 回大会 大会実行委員				
平成 28 年 11 月～平成 30 年 11 月	日本中国語学会 会計監査委員				